

ASEAN-JAPAN Workshop on Promoting Gender Equality in Sports

ワークショップ概要

正式名称 : ASEAN-JAPAN Workshop on Promoting Gender Equality in Sports
日本語表記 : スポーツにおけるジェンダー平等を促進するための日ASEANワークショップ

日程 : 2021年8月10日 (火) - 8月13日 (金)

実施形式 : オンライン

共同主催者 : ASEAN事務局、スポーツ庁

協力 : UN Women(国連女性機関)日本事務所
UN Women (国連女性機関) インドネシア国事務所兼ASEAN事務所

実施機関 : 順天堂大学 女性スポーツ研究センター(JCRWS)

主な講師 : 2020年のIOC Women and Sport Award (南北アメリカ地区) を受賞したカナダの Guylaine Demers博士、スポーツを通じた女性のエンパワメントを支援するNOWSPAR代表で、ザンビア大学の Lombe Mwambwa博士などのグローバルリーダーをメインファシリテーターとして招聘。

開催主旨 : 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中に4日間のワークショップを行い、スポーツにおけるジェンダー平等を促進することにより、ASEANと日本の協力関係強化を図る。
ASEAN地域におけるスポーツを通じたジェンダー平等社会の実現及び女性スポーツの発展を視野に入れ、そして、ジェンダー平等 (SDGs ゴール5) の達成に向けた支援に従事し、ASEAN加盟国の政府関係者、国内オリンピック委員会(NOC)の女性スポーツ委員会の代表者、若手女性リーダーがオンラインで一堂に会し、各国の実行可能な戦略を策定するとともに、次世代の女性リーダーを育成する。

「ASEAN-JAPAN Workshop on Promoting Gender Equality in Sports」の目的

- ① ASEANにおける女性のスポーツ参加を促進するためのASEAN各国のアクションプランを策定する
- ② スポーツを通じた、ライフスキル・リーダーシップトレーニングを実施し、ASEAN各国の若年女性のエンパワメントを図る

対象国 : ASEAN加盟10か国

参加者 : 約60名

若手女性スポーツリーダー

- ・ASEAN各国の女性 (18歳~25歳) : 各国 2名
- ・UNESCO's Youth Task Force on Sports for SDGs のASEANメンバー : 5名
- ・日本からは順天堂大学の学生 2名が参加予定

政策立案者

- ・中央政府の代表者 : 各国 1名
- ・地方政府の代表者 : 各国 1名
- ・各NOCの女性・スポーツ委員会委員長または代表者 : 各国 1名

※参加者は、実施期間の各国状況 (感染症、治安等) に応じ、国別に万全の態勢となるよう配慮した上で、オンラインでの参加となります

※本プロジェクトは、日本政府を通じ、JAIF*によりサポートされています

*日・ASEAN統合基金 (JAIF; Japan-ASEAN Integration Fund)
ASEAN統合を推進するためのASEAN諸国の努力への支援、および域内格差の是正、日・ASEAN間の協力促進のための活動支援を目的に、2006年3月、外務省に設置。